

毎日新聞朝刊「ぐるっと首都圏」の「母校をたずねる」に本校が取り上げられています。毎週水曜日、幅広い分野で活躍する卒業生にインタビューする名物企画。卒業生はそれぞれの青春時代を思い出しながら、在校生は「一高」の伝統を築いた先輩たちの若かりし日々

に思いをはせ、お読みください。

8月1日に掲載された第1回は、1985（昭和60）年の夏の甲子園初出場の立役者、鎮目英俊さん（51）＝85年度卒＝が登場。サッカー部やラグビー部と兼用して練習していた高校時代の思い出や、茨城大会決勝の激闘を通じて、「何事も諦めない」といった人生の指針を学んだことなどを語っています。また、記事の中では本校について「昨年創立90周年を迎え、『自主・自立』の校風で知られる県内有数の進学校」と記されています。

このほか、同欄では卒業生のみなさんの「私の思い出」も募集しています。300字程度で、学校生活や恩師、友人との思い出、またその後の人生に与えた影響などをお書きください。最終回で特集を予定しています。8月末まで、伝統と新しさが調和する本校の魅力があますことなく紹介されます。どうぞご期待ください。